

「鎮守の森のふれあい教室」参加報告

環境科 インプリG

日時 8月21日(水) 10:00~14:00

場所 野里住吉神社 西淀川区野里

対象 小学生

主催 西淀自然文化協会

当日の実施内容

- ・セミのぬけがらしらべ
- ・「チリメンモンスターさがし」
- ・「押し花のキーホルダーづくり」
- ・「貝殻タペストリーづくり」
- ・「太陽光風車づくり」・高学年限定・・・環境科分担
- ・「ぷかぷか水族館」・・・浮沈子
- ・「貝殻キーホルダーづくり」

参加者 小学生 77名

スタッフ 西淀自然文化協会 15名

環境科 3名(井上、奥野、衣本)概要

最初に、神社の宮司さんの西淀川の歴史の話のあと、全員でセミのぬけがらしらべを実施。それが終わった後、各自の希望ブースに分散しモノづくりを開始、それが終了した、約40分後に、第2回目の希望ブースに参加する方式で実施された。

太陽光風車のブースでは、最初に風車が回る原理と地球上の気候などについての学習をした後、製作を開始した。高学年に限定したことから、30名分を用意していたが、19名となった。精密な工作が必要にもかかわらず、一生懸命頑張って、全員が光で風車が回るように出来上がった。

うまく出来上がってうれしかった!、原理が良くわかった!など参加者に大変好評であった。

参加者全員

宮司さんのお話



太陽光風車の作成風景

